

東海東京フィナンシャル・グループ

個人投資家向け会社説明会

2025年8月21日

TOKAI TOKYO FINANCIAL HOLDINGS, INC.



東海東京フィナンシャル・ホールディングス

目次

- 1 東海東京FGはどのような会社か？
- 2 東海東京FGの戦略
- 3 Appendix

… 2

… 8

… 35

1 東海東京FGはどのような会社か？

What kind of corporate group is Tokai-Tokyo FG ?

商号	東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社		
設立	1929年6月	代表者	代表取締役会長 石田 建昭 代表取締役社長 春日井 博
証券コード	8616（東京：プライム市場 名古屋：プレミアム市場）		
株価	581円 *	単元株数	100株
格付	BBB+（長期発行体格付）株式会社日本格付研究所【JCR】 J-2（短期発行体格付）株式会社日本格付研究所【JCR】 BBB+（発行体格付）株式会社格付投資情報センター【R&I】		

*2025年8月20日(終値)現在

日本の証券業界においては、大手に次ぐ、「準大手」という位置付け

	証券コード	会社名	従業員数	時価総額	営業収益	親会社株主に帰属 する当期純利益	預かり資産
大手	8604	野村ホールディングス	27,242人	28,731億円	47,367億円	3,407億円	1,532,000億円
	8601	大和証券グループ本社	14,783人	15,596億円	13,720億円	1,544億円	938,000億円
準大手	8616	東海東京FH(当社)	2,658人	1,261億円	863億円	110億円	116,304億円
	8609	岡三証券グループ	3,343人	1,533億円	819億円	117億円	85,673億円
	8707	岩井コスモHD	825人	602億円	258億円	67億円	25,529億円
	8613	丸三証券	1,098人	609億円	188億円	38億円	24,574億円
	8624	いちよし証券	965人	286億円	188億円	16億円	23,070億円
中堅	8708	アイザワ証券グループ	723人	586億円	206億円	32億円	20,962億円
	8622	水戸証券	740人	347億円	140億円	24億円	15,418億円
	8614	東洋証券	646人	377億円	113億円	27億円	13,761億円
	8706	極東証券	236人	477億円	80億円	44億円	5,289億円

※ 出所:各社公表資料およびQuickデータより

※ 対象:時価総額100億円以上の東証プライム市場上場証券会社(ネット專業証券会社除く)、預かり資産準

※ 時価総額、預かり資産は2025年6月末、営業収益、親会社株主に帰属する当期純利益は2025年3月期、従業員数は2025年3月末

※ 連結ベース、野村ホールディングスは米国会計基準

2025年10月、東海東京フィナンシャル・グループ誕生から25周年を迎えます

2000年10月

東京証券と東海丸万証券が合併



東海東京証券誕生

(現:東海東京フィナンシャル・ホールディングス)

日興証券(※1)系列

東京証券

東海銀行(※2)グループ

東海丸万証券

2009年4月
東海東京フィナンシャル・
ホールディングス発足

2010年4月
東海東京証券と
トヨタファイナンシャル
サービス証券が合併

2017年3月
ETERNALの
完全子会社化

2017年4月
高木証券の
連結子会社化

2019年9月
東海東京証券と
高木証券が合併

2022年5月
東海東京証券と
エース証券が合併

2007年10月
ワイエム証券
営業開始(※3)

2010年5月
西日本シティTT証券
営業開始(※3)

2017年1月
ほくほくTT証券
営業開始(※3)

2019年6月
十六TT証券
営業開始(※3)

2021年4月
エース証券と丸八証券
の連結子会社化

2008年11月
浜銀TT証券
営業開始(※3)

2013年9月
池田泉州TT証券
営業開始(※3)

2017年4月
宇都宮証券(現:とちぎんTT証券)に
栃木銀行が出資、提携合併証券化(※3)

※1 現SMBC日興証券

※2 現三菱UFJ銀行

※3 地方銀行との提携合併証券

配当

利回りを
意識した
配当方針

① 親会社に帰属する連結純利益に基づく **配当性向を50%以上** とします

② 年間配当額を **24円以上** とします

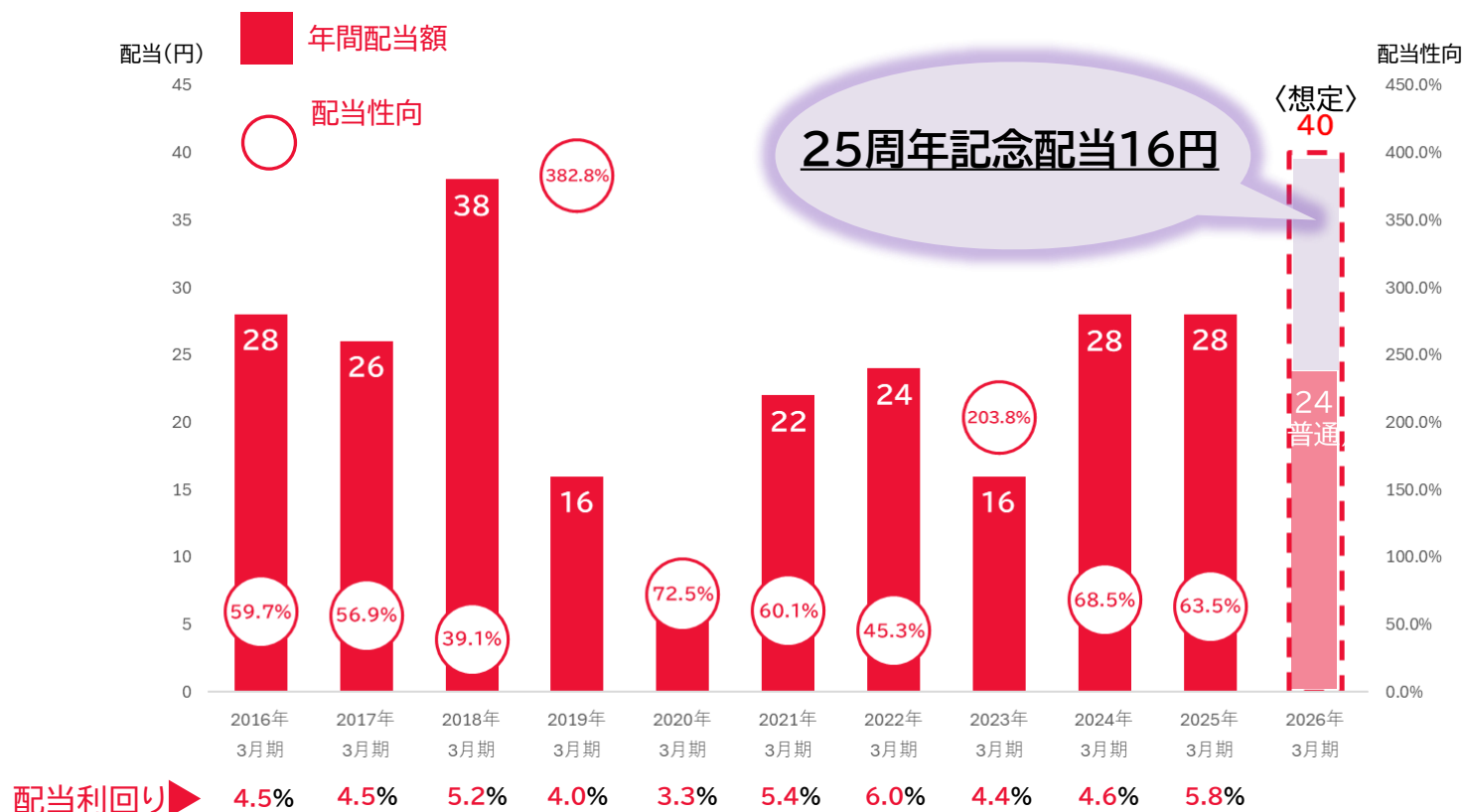
※ 上記のいずれか高いものを配当基準とします。

なお、当該方針は現在の中期経営計画終了時点まで(2027年3月期)とします。

25周年
記念配当

③ 応援して下さる株主様への感謝の気持ちとして **記念配当16円(年間)**を実施します

25年10月にグループ誕生25周年を迎え、本年度は普通配当(年間24円以上)に加え、年間16円の記念配当を実施いたします。成長戦略への資本活用を主としつつ、株主総還元率を重視した記念配当を決定しました。





2 東海東京FGの戦略

The strategy of Tokai-Tokyo FG

対面証券ビジネスモデルの特徴、ビジネス環境の変化を踏まえた、当社グループの選択肢

環境の変化



ビジネスモデルの変革



対面証券ビジネスの特徴



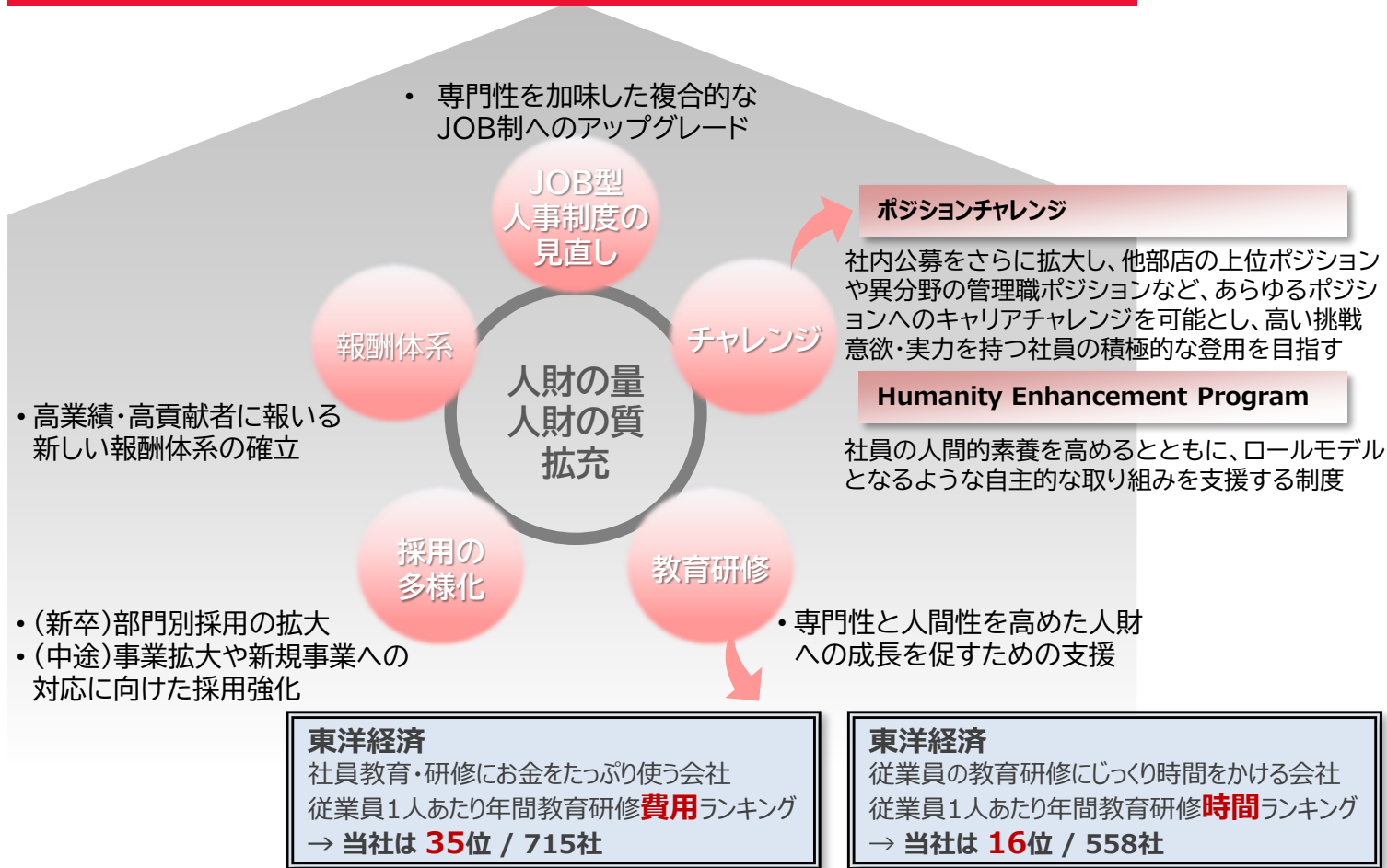
- 1 人財力
- 2 中部地域のプレゼンス
- 3 フルパッケージの証券機能
- 4 アライアンス構築力
- 5 ビジネスのパイオニアとしての挑戦

人間性と専門性を兼ね備えた人財育成

経営戦略

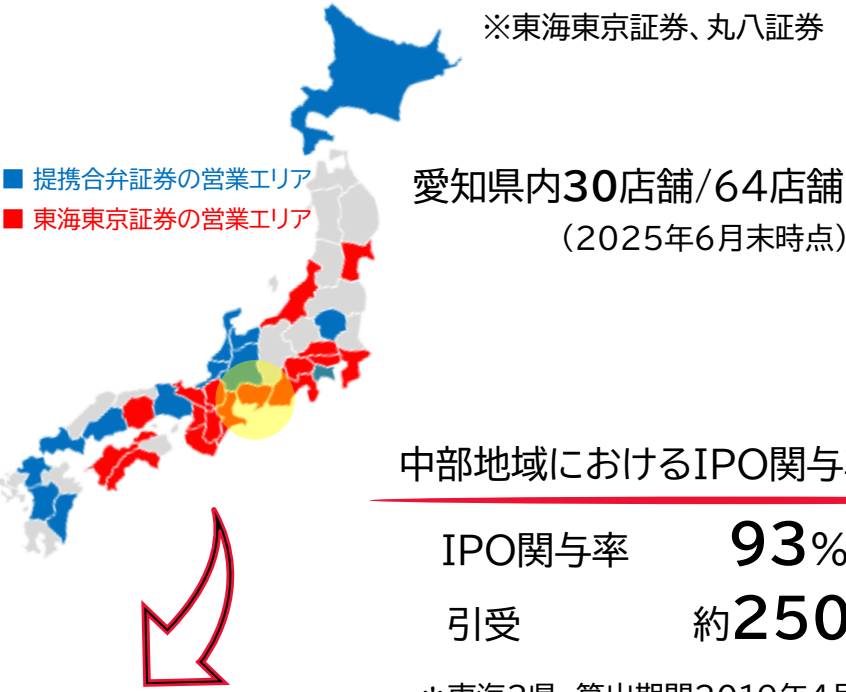
- ✓ 金融力の強化
- ✓ 異次元に向けた経営戦略
- ✓ “Social Value & Justice” comes first

人財戦略



中部地域において強いブランド力を有す

中部地域を中心としたグループ店舗のネットワーク

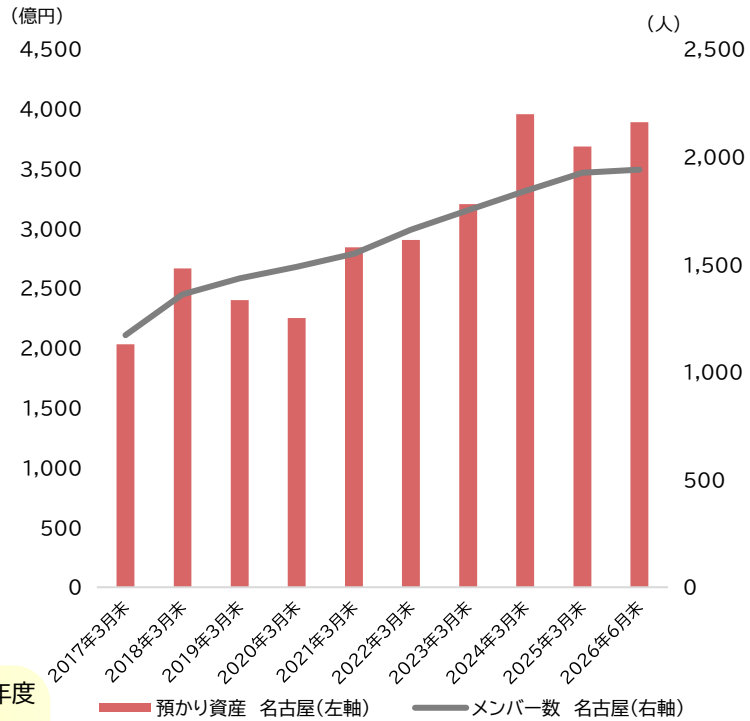


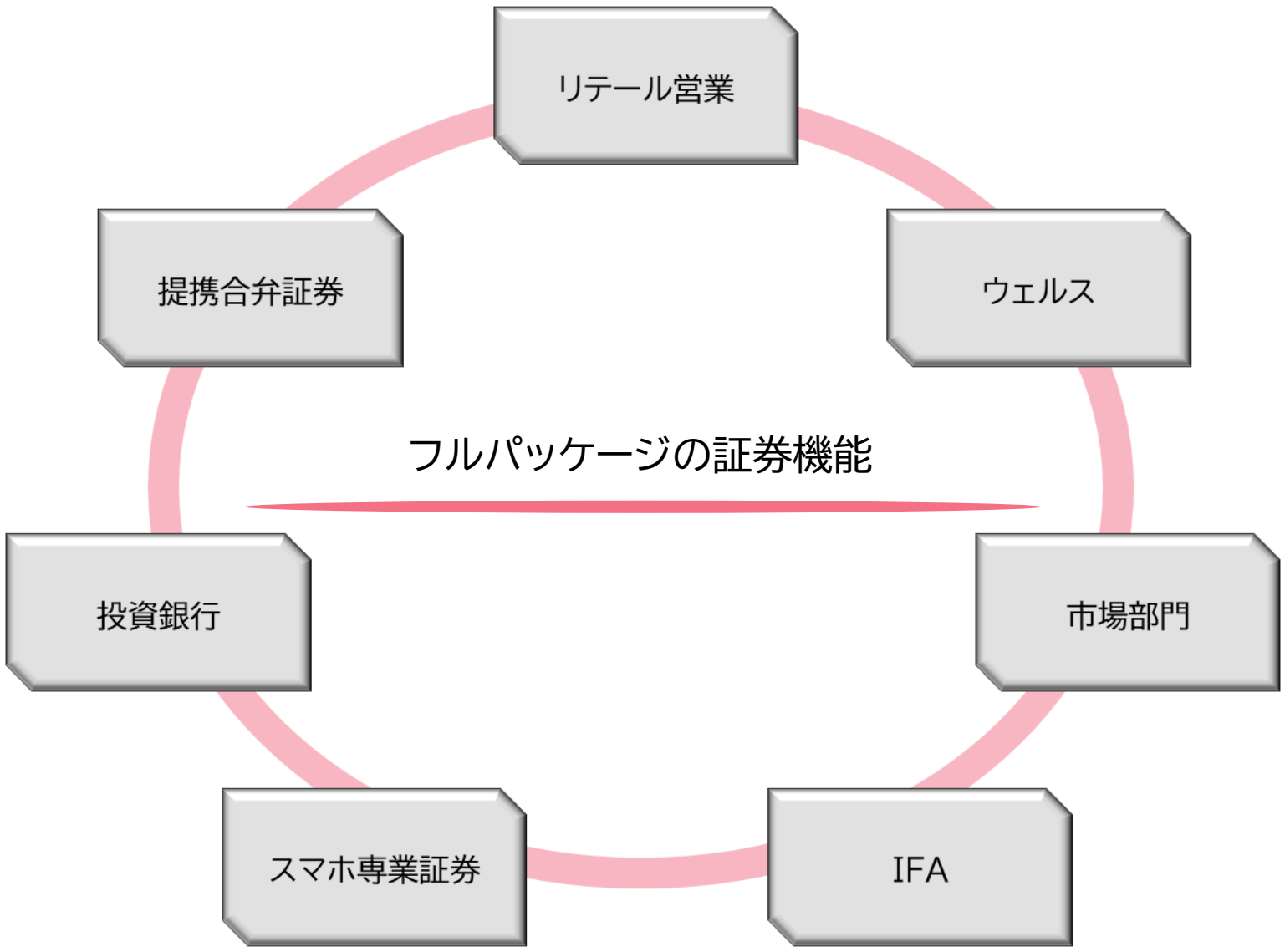
愛知県の特徴

- ✓ 人口:754万人(全国第4位)/2021年度
- ✓ 1人当たり県民所得:359万円(全国第2位)/2021年度
- ✓ 県内総生産:40.5兆円(全国第3位)/2021年度
- ✓ 名古屋港貿易総額:17兆円(全国第1位)/2021年度
- ✓ 老舗企業:139社(全国第4位)/2023年度 ※老舗企業:創業から100年以上 / 東京商工リサーチ調べ
- トヨタ自動車をはじめとした製造業の集積地(ものづくりでユニークなビジネスモデルの企業が多数)
- ステーションAi (日本最大級のインキュベーションセンター産官学連携によるスタートアップ支援)

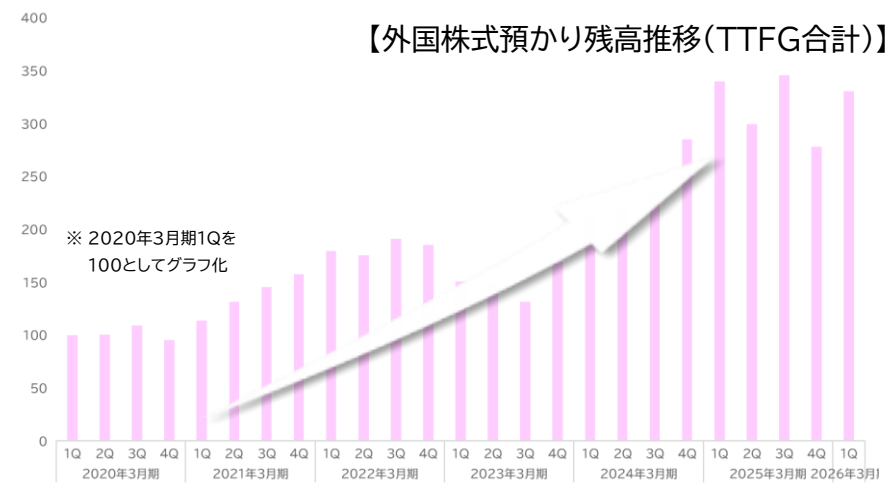
オルクドール・サロン(名古屋)

預かり資産 **3,889億円** メンバー **1,940名**
(2025年6月末時点)





証券ビジネスの「エンジン」は市場部門であり、商品開発力、機能の高度化・多様化を追求



挑戦の文化

地銀戦略の推進

ワイエム証券 | YMfg  西日本シティTT証券

 ほくほくTT証券

 浜銀TT証券
横浜銀行グループ

 池田泉州TT証券

 とちぎんTT証券
栃木銀行グループ

 十六TT証券

富裕層ビジネス
の展開



Orque d'or

デジタイゼーションへ
の取組み

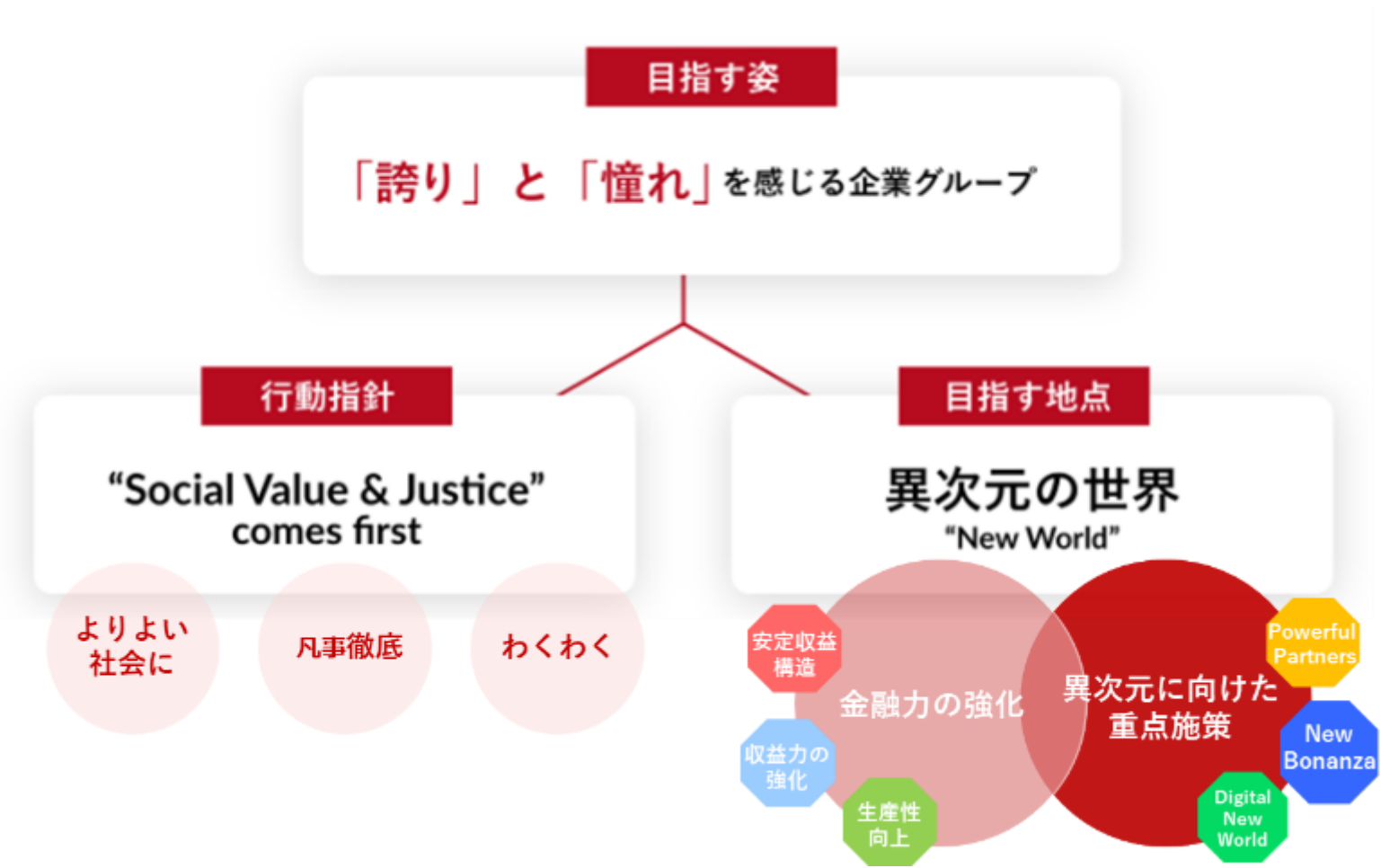
 お金のデザイン

 CHEER証券
 東海東京フィナンシャル・グループ

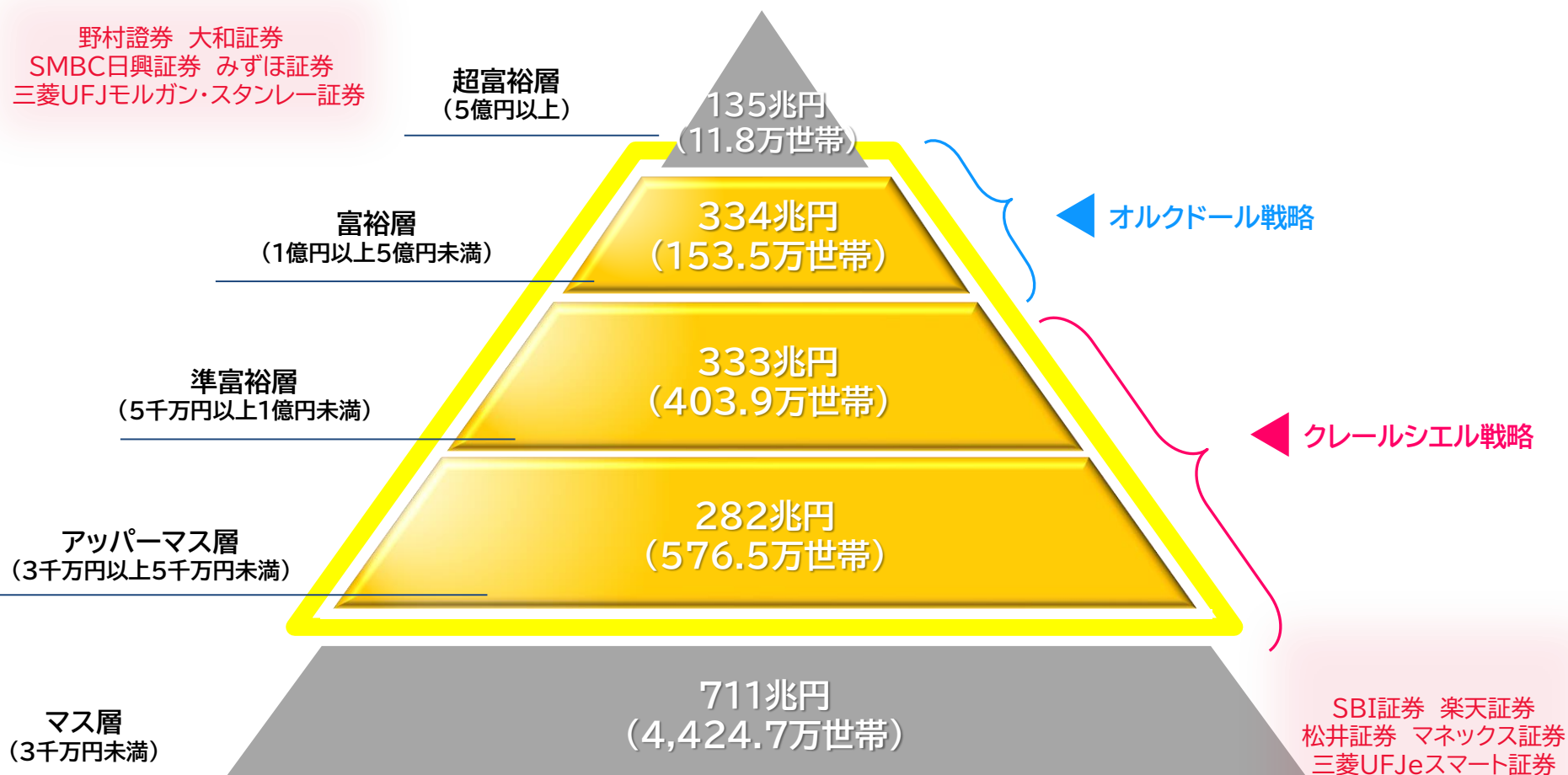
クレールシエル



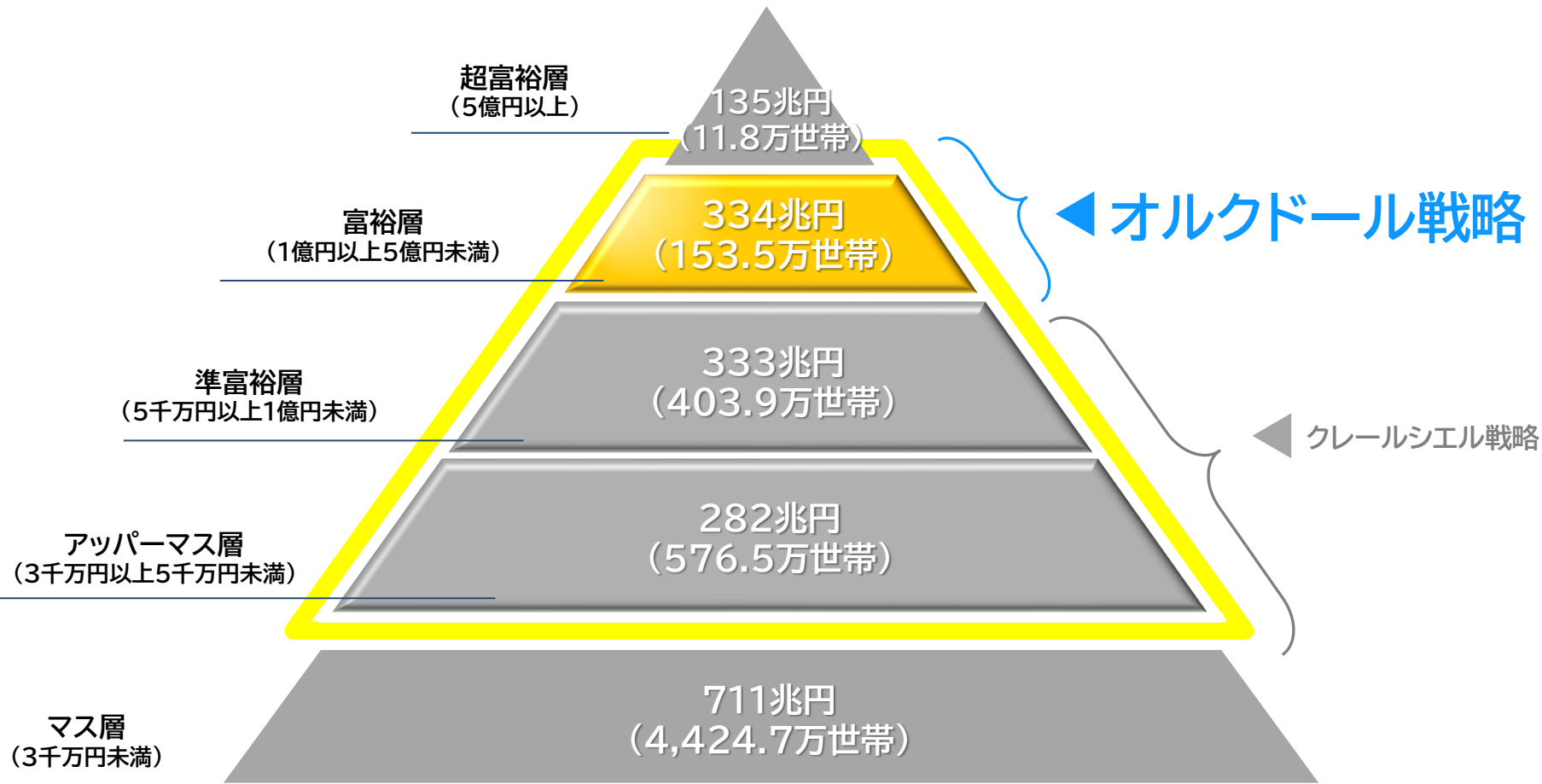
5力年中期経営計画『“Beyond Our Limits” ～ 異次元への挑戦』を展開中



他社に先駆け、未確立の『黄金の台形マーケット』における勝利のビジネスモデルを構築



オルクドール戦略





「専門性」と「人間性」を兼ね備えたリレーションシップ・マネジャー(RM)と、唯一無二のオルクドール・サロンをベースに、お客さまの豊かさをお手伝いする、金融 / 非金融のサービス・最高の「おもてなし」をご提供

オルクドール・サロン (名古屋)



オルクドール・サロンTOKYO (日本橋)



オルクドール・サロンAOYAMA



メンバーの趣味・嗜好
への対応

- スポーツ
- 音楽
- 芸術
- グルメ
- etc

ソフィステ
ケーション

心を込めた『おもてなし』

- 気遣い
- 対 話
- 行 動
- ぬくもり

心

多様な金融 / 非金融
サービスの提供

- 高度な金融商品
- エコシステム
プラットフォーム

モノ

オルクドール
ならではの特別感

- イベント
- オルクドールテーブル
- プライベートサービス

コト

豊かさのお手伝い

サロンを舞台に
仲間が集う場

- 各種クラブ
- 経営者会
- 同業の集い

コミュニティ

家族にフォーカス
したサービス提供

- 財産継承
- 教育
- 健康
- 愛・幸せ

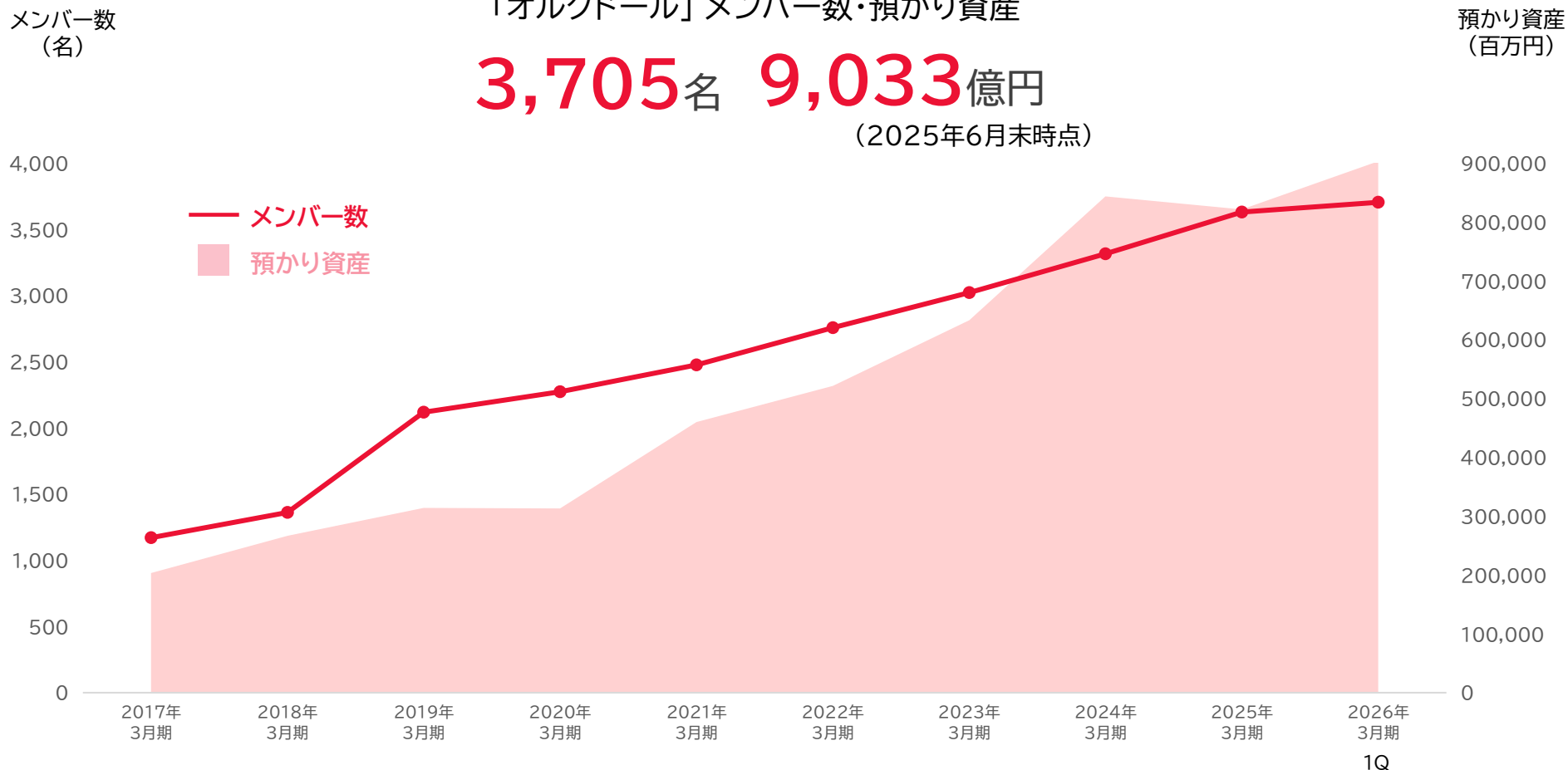
ファミリー

金融サービスのみならず、非金融・ソリューションを一体で提供するビジネスモデルの展開

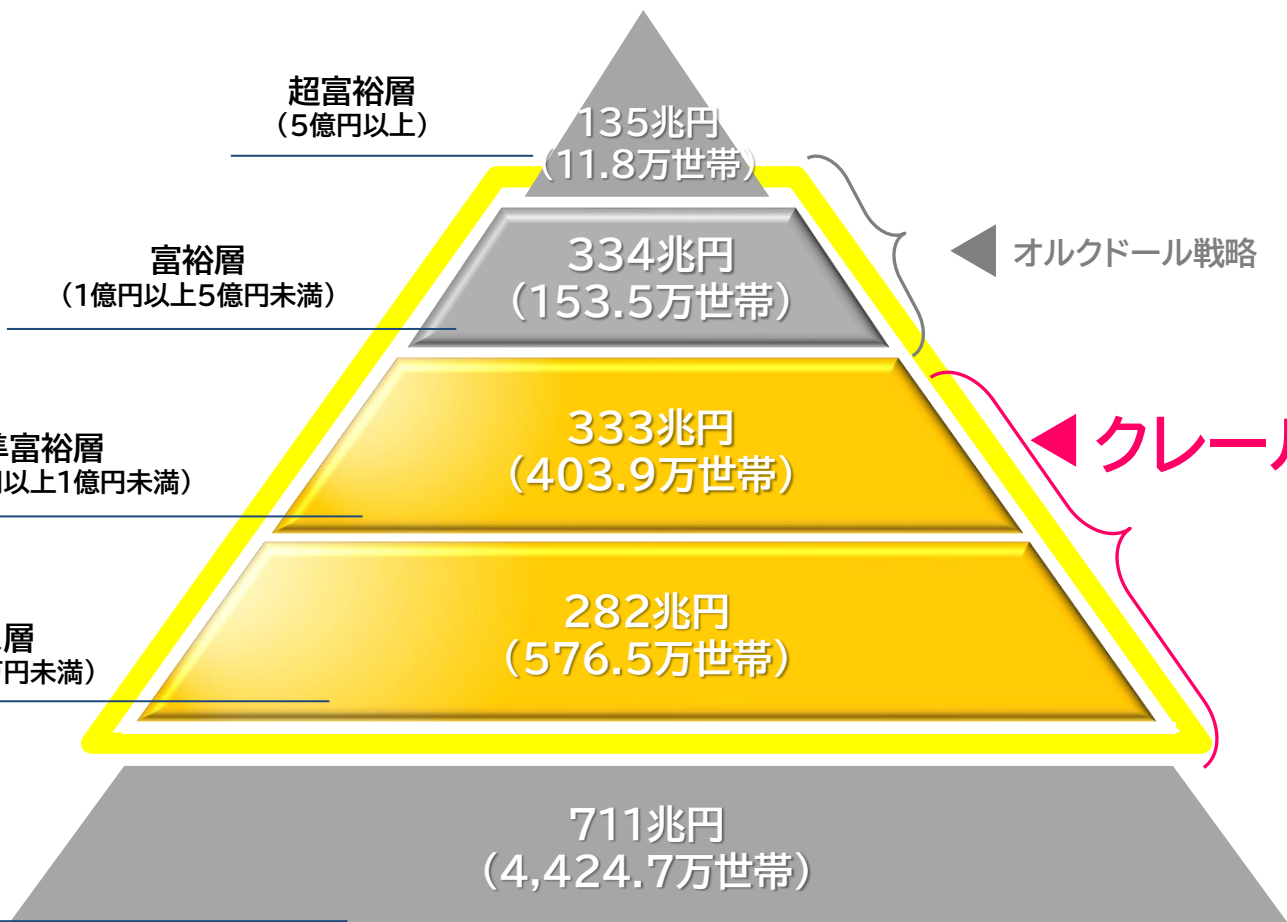
「オルクドール」メンバー数・預かり資産

3,705名 9,033億円

(2025年6月末時点)



クレールシエル戦略



オルクドール戦略

クレールシエル戦略

あなたの明日が、晴れわたるように。

さまざまなことが変化し、将来の予測もむずかしい今の時代。
これからの日々を、安心して、
いきいきと暮らしていくために何が必要でしょうか。

私たちがお届けしたいのは、本当の豊かさを感じられる暮らし。
クレールシエル独自のサービスで、
お客さまのさまざまな期待にお応えしたいと考えています。

金融に関することはもちろん、毎日をもっと楽しくするイベント、
困りごとを解決する情報など、数多くのサービスをご用意しています。

“明るい空”という意味を込めたその名前のように、
お客さまの心がさわやかに晴れわたるような
暮らしの実現に貢献していきます。

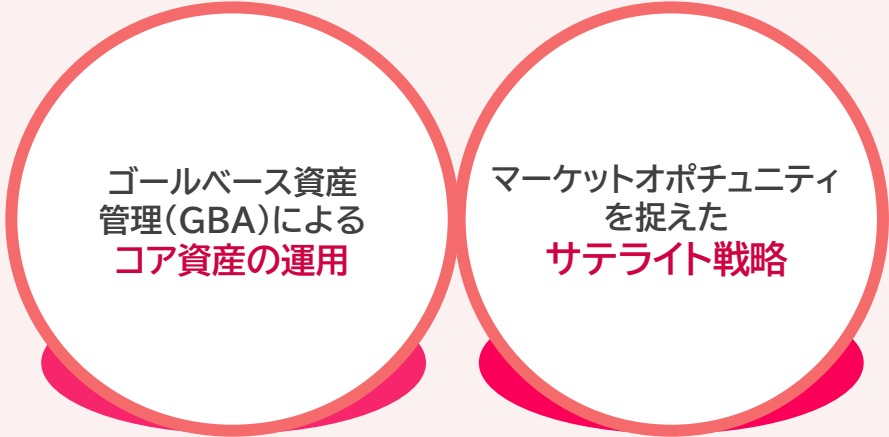


準富裕層 アッパーマス層 中小企業オーナーさま

金融サービス

非金融サービス

コア・サテライト



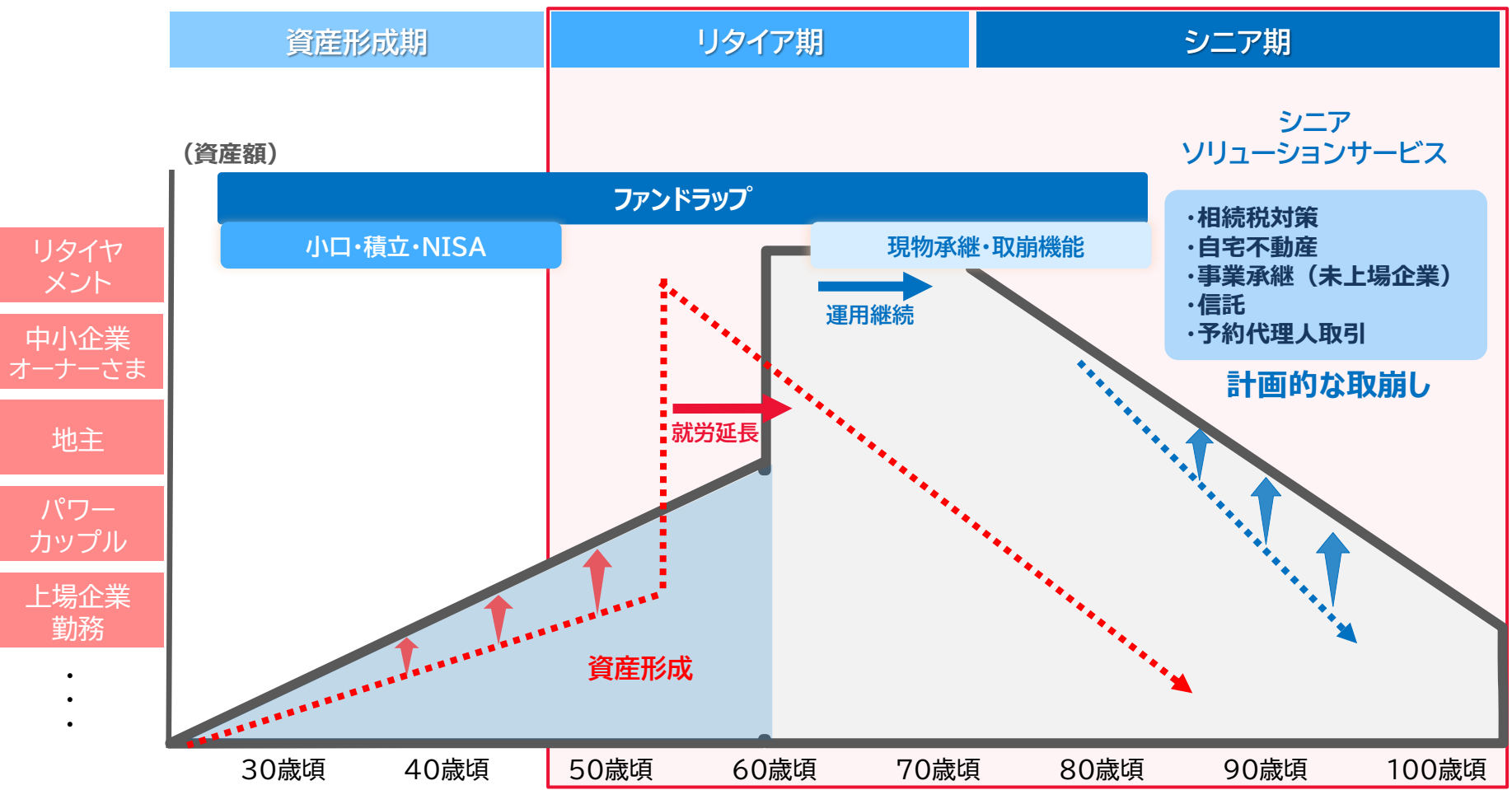
ポートフォリオ資産
保有のお客様



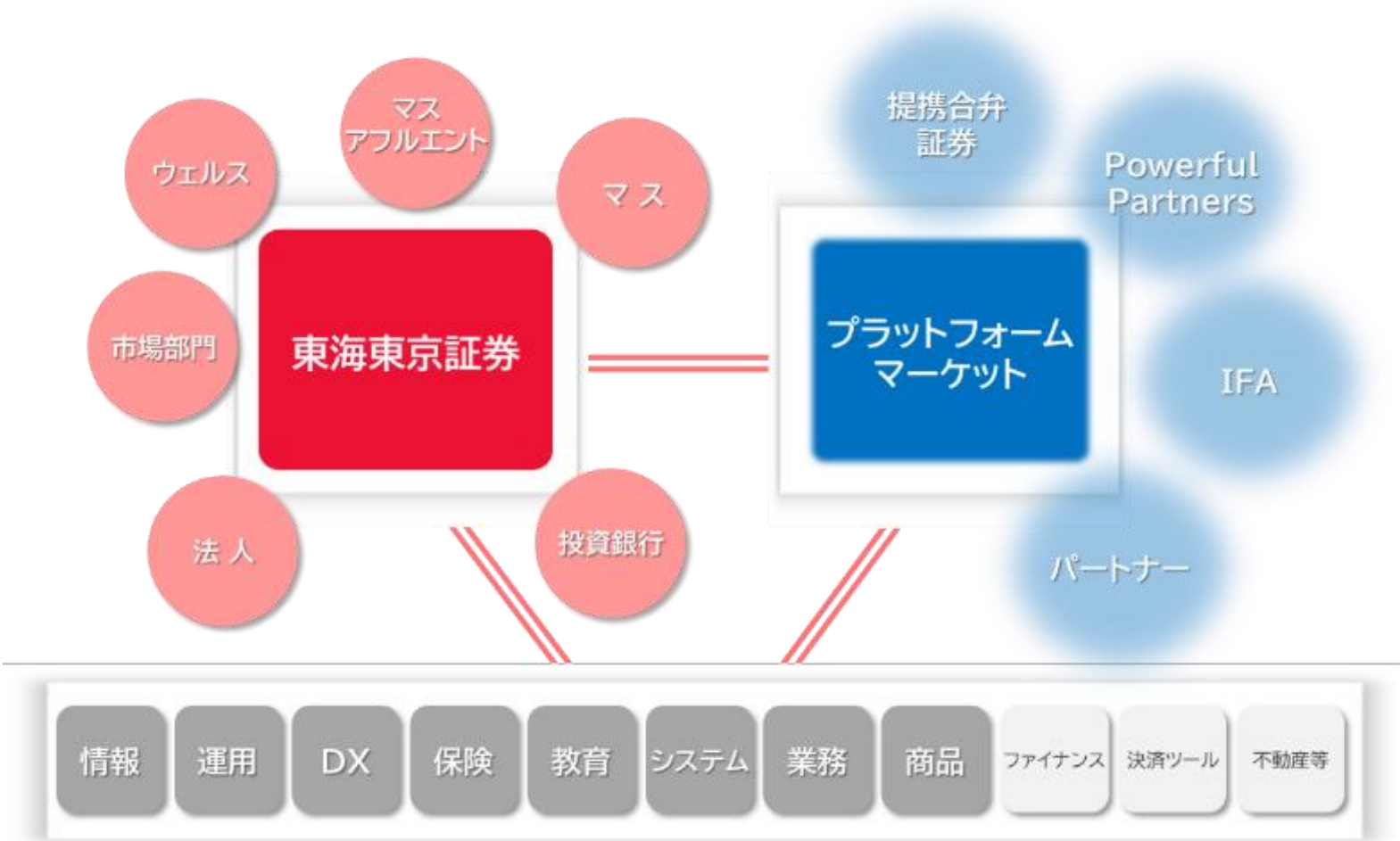
メンバーシップ
限定サービス

- コト体験
オリジナルイベント・地域イベント
- 自社イベント
コンサート・旅行
- 暮らしのサポート
- 提携サービス紹介

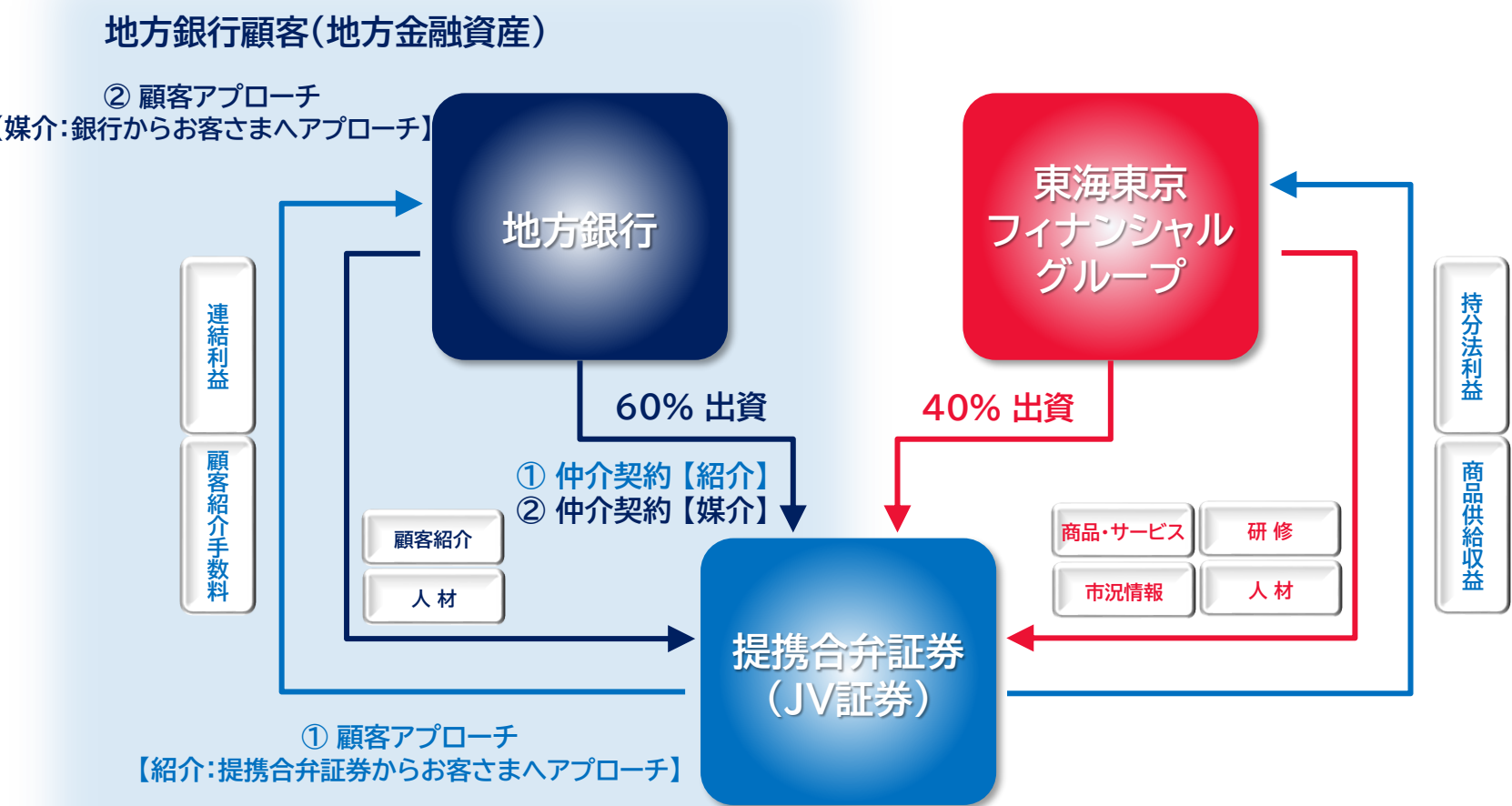
- ポートフォリオ
- ライフサイクル
プロダクト
- 財産診断サービス
ファミリー戦略
- ファイナンシャル
プランニング
ツール導入
- ファイナンス
証券担保ローン
- ソリューション
保険・不動産
- ネット＆コール
- DX、AI活用



日本で唯一の『グレートプラットフォーム』としてのポジション確保を目指して

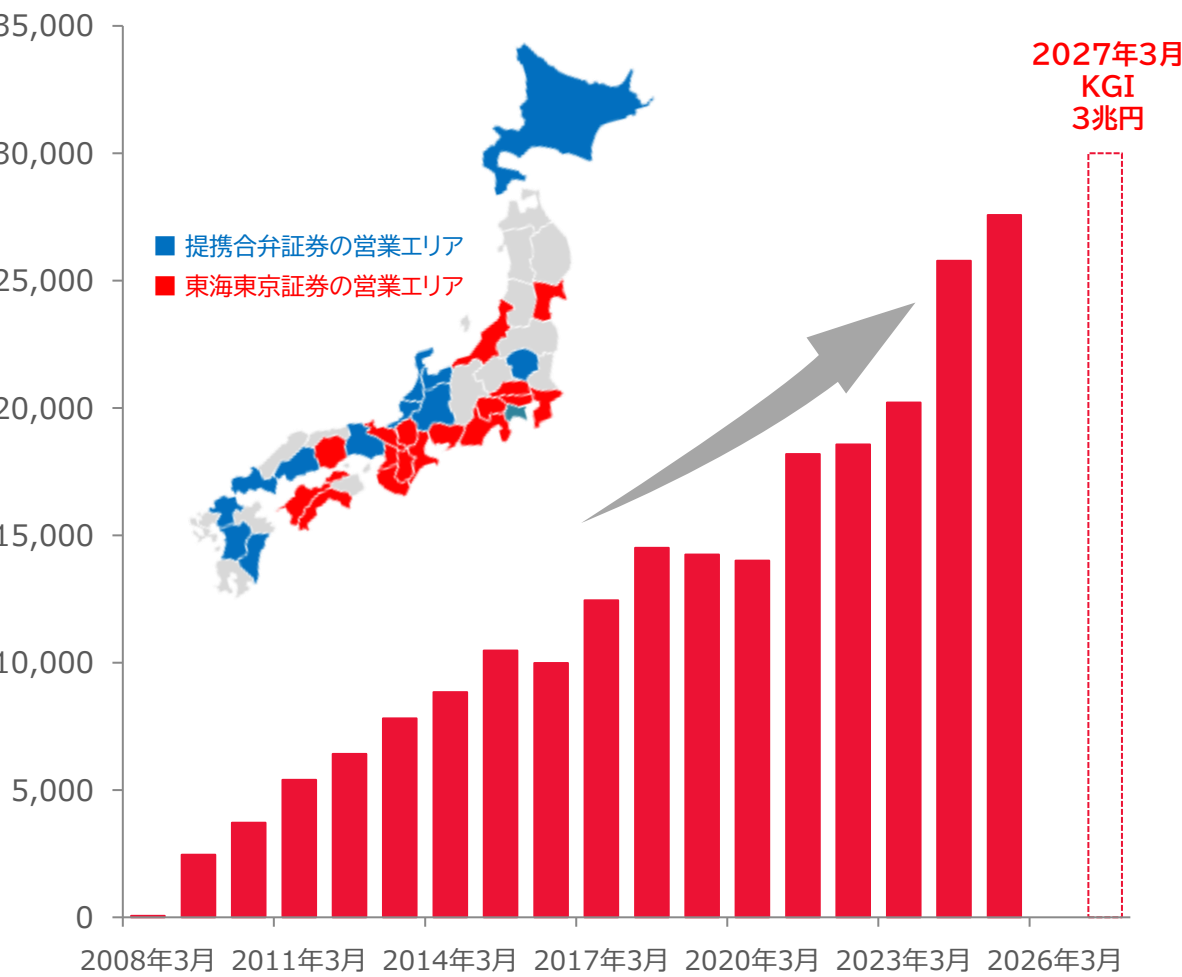


日本唯一の『銀行/証券による合併事業モデル』で地方金融資産への強力なアクセスを可能に



「ブルー・オーシャン」そのものの『地域市場』でのアライアンス戦略による営業基盤の拡大

【提携合併証券の預かり資産の推移】

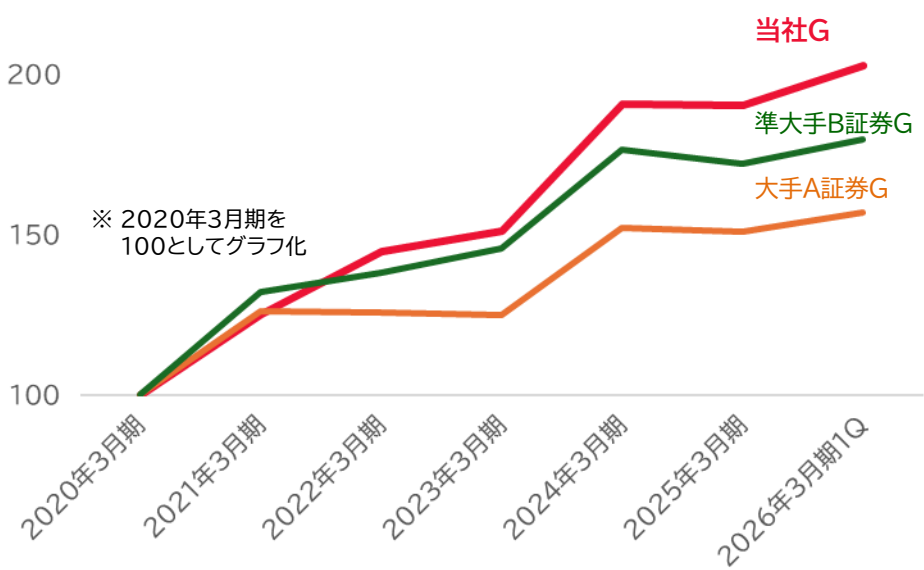


【全国地方銀行預金量 上位行(2025年3月末)】

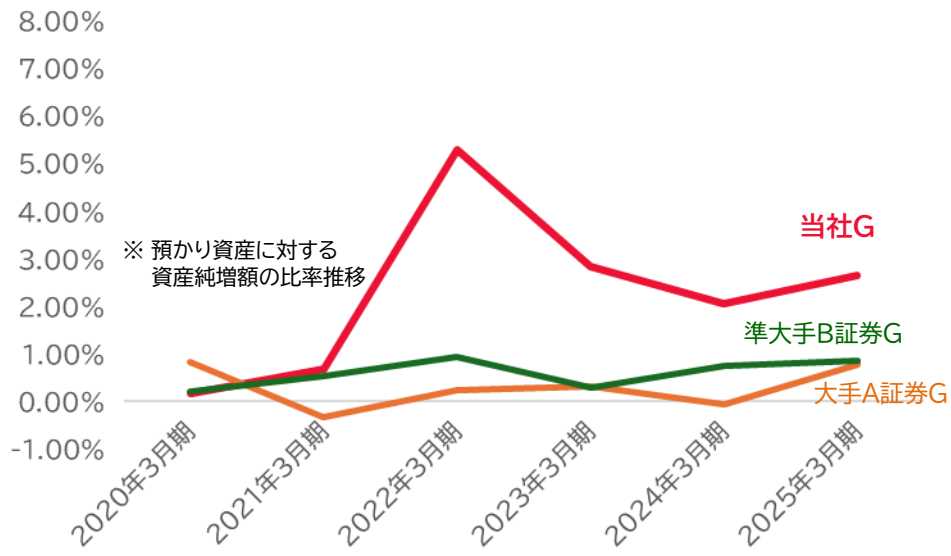
	金融機関名	預金量 (兆円)	
1	ふくおか F G	21.5	★
2	コンコルディア F G	20.4	
3	めぶき F G	17.5	★
4	千葉銀行	16.2	★
5	ほくほく F G	13.9	
6	しずおか F G	11.7	★
7	山口 F G	10.3	
8	九州 F G	10.3	★
9	西日本 F H	10.0	
10	ひろぎん H D	9.2	★
11	京都 F G	9.2	★
12	七十七銀行	8.8	★
13	八十二銀行	8.6	★
14	第四北越 F G	8.5	★
15	群馬銀行	8.4	★
16	ちゅうぎん F G	8.2	★
17	関西みらい	7.6	
18	いよぎん H D	6.4	★
19	十六 F G	6.3	
20	山陰合同銀行	6.2	
27	池田泉州 H D	5.7	
-	栃木銀行	3.1	
-	フィデア H D	2.6	

安定した預かり資産の成長と個人資産純増

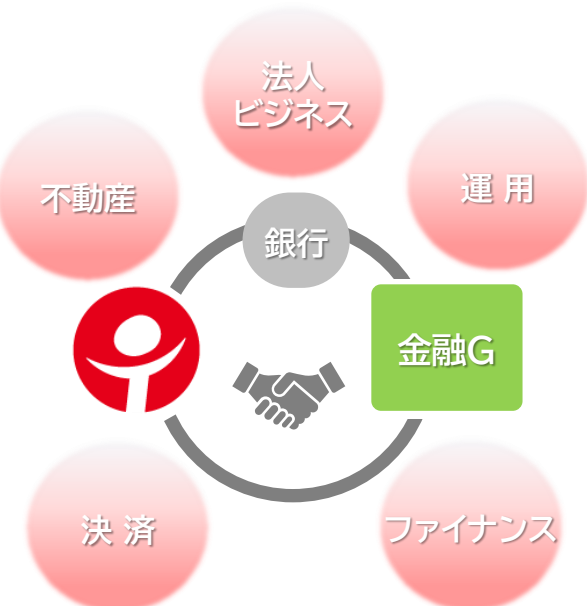
預かり資産



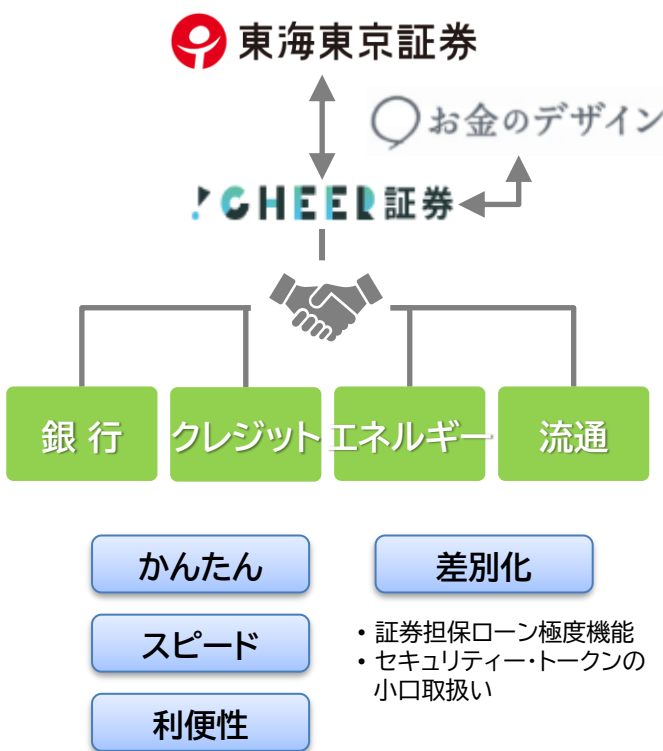
資産純増(個人)(預かり資産に対する純増額比率)



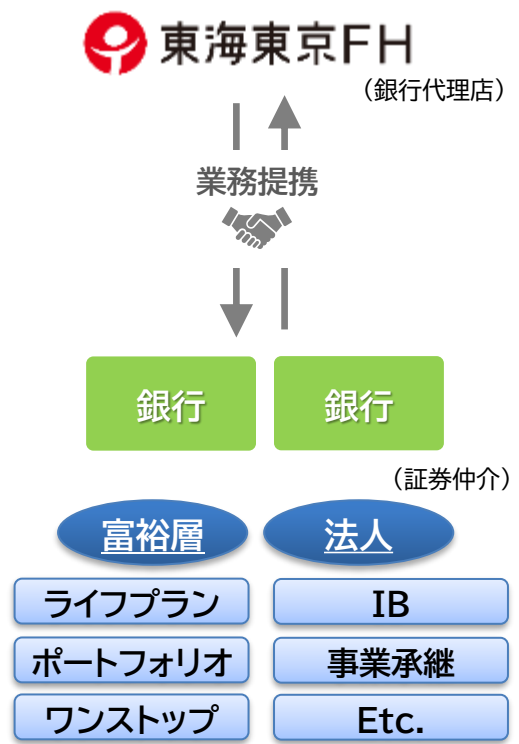
Super Tie Up
-新しい金融機能の提供-



DX Tie Up
-B to B to Cモデルの確立-



Bank Tie Up
-対面ビジネスにおける機能補完-



- 提携条件:
- ① ビジョンの共有(「Beyond The Bank」)を目指して
 - ② シナジーの最大創出
 - ③ 経営基盤の強化(人財、DX)

デジタル領域での技術力と感度を磨き、パートナーとの新事業展開に取り組む



AI データベースマーケティング
資産運用分析ツール
相続診断シミュレーション
AI コールセンターシステム
...



提携合併
証券



スマートフォン専門証券会社

CHEER証券



ロボアド資産運用サービス

お金のデザイン

デジタル証券専門証券会社
Hash Dash

RECIKA

ブロックチェーンのインフラ技術
やアプリケーション開発、NFT

ADDX

シンガポールのデジタル
証券プラットフォーム

Powerful
Partners



BitTrade

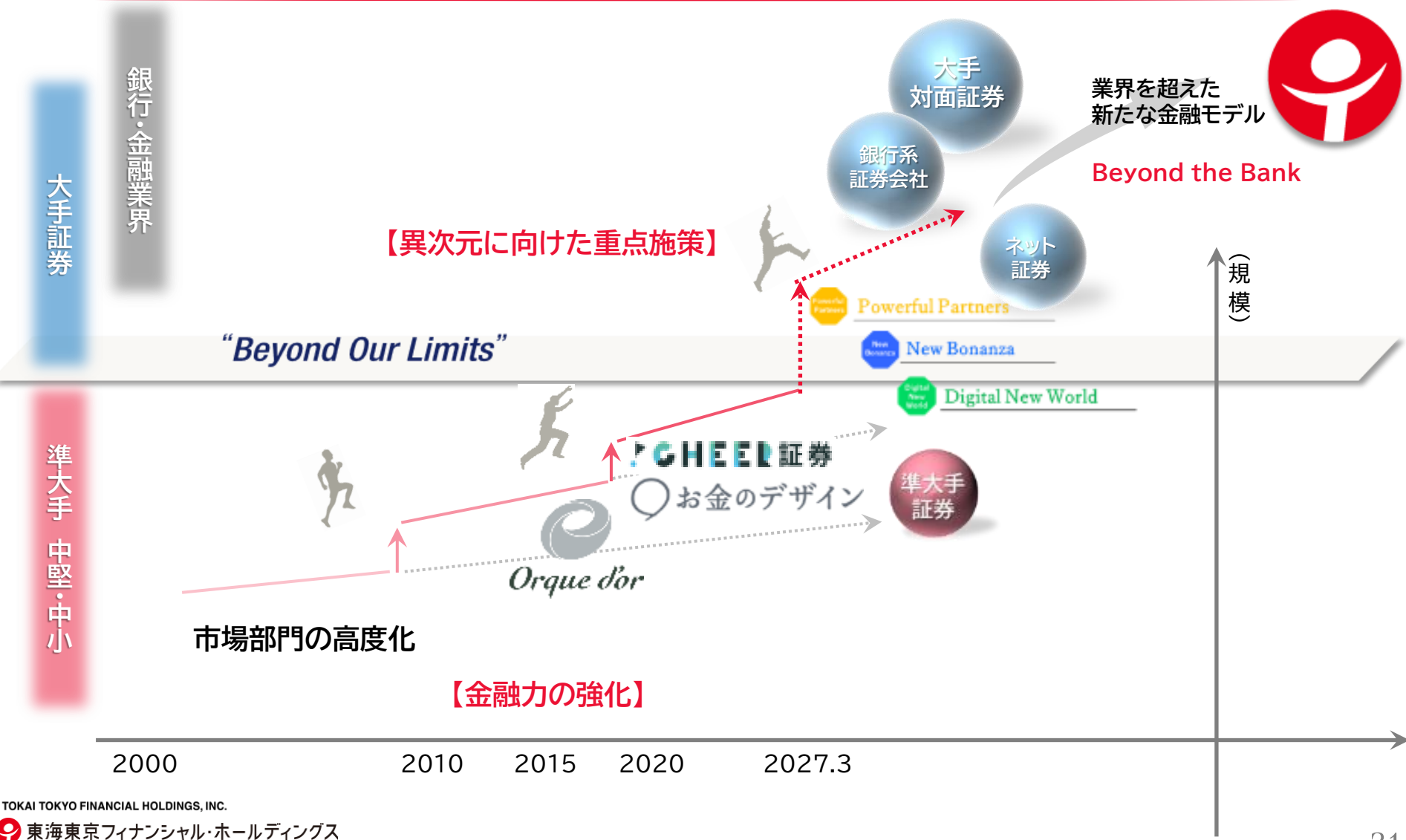
暗号資産取引サービス



Digital Platformer

ステーブルコイン

新たな領域に挑戦し、自らの限界を打破することで、それまでの延長線上にはない、異次元のステージへ



Group KGIと主なKPI

		23年3月期 【実績】	24年3月期 【実績】	25年3月期 【実績】	27年3月期 【計画】
Group KGI	預かり金融資産	8.6兆円	10.9兆円	10.9兆円	12.0兆円
	ROE	1.1%	6.2% ※1	6.1%	12.0%
財務 KPI	経常利益 ①【金融力の強化】	92億円	215億円	187.4億円	300億円
	東海東京証券	85億円	170億円	137億円	250億円
	安定収益/固定費カバー率	18.6%	21.0%	23.7%	20.0%
	一人当たり労働生産性	16.5百万円	21.5百万円	19.8百万円	23.0百万円
	経常利益 ②【異次元に向けた重点施策】	△28億円	△31億円	△36億円	60~100億円

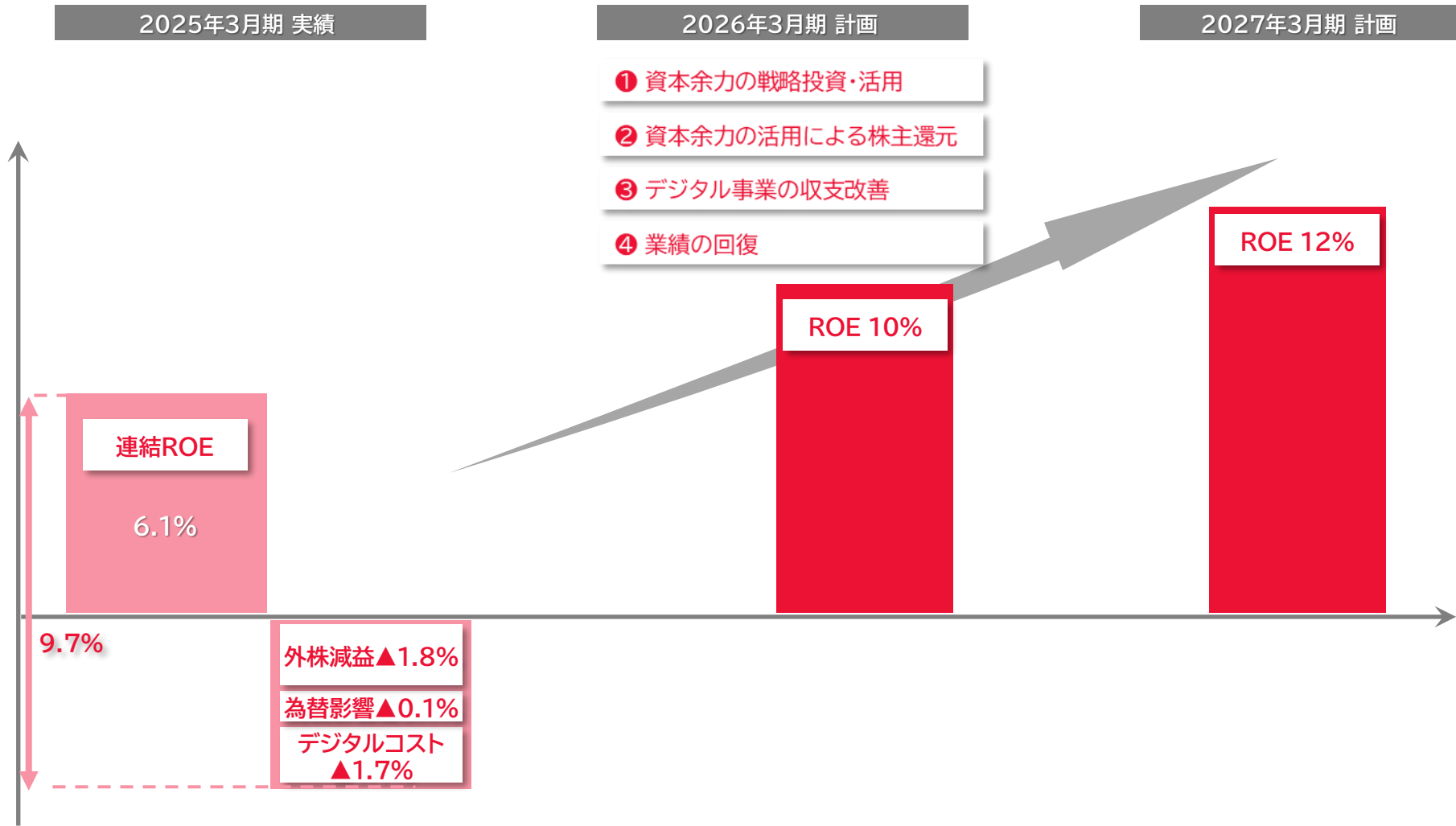
※1 過年度所得に係る英国での法人税等を控除したROE

Social Value & Justice KPI	お客様本位(*)	△1.8pt	+6.5pt	+13.4pt	+20pt
	従業員エンゲージメント	40%	41%	38%	63%

*東海東京証券のNPS®

NPS®は、ペイン・アンド・カンパニー、フレッド・ライクヘルド、サトメトリックス・システムズ(現 NICE Systems, Inc)の登録商標。「Net Promoter Score(ネット・プロモーター・スコア)®」の略で、正味推奨者比率と訳され、顧客ロイヤリティ(企業やブランドに対する愛着・信頼の度合い)を数値化する指標。

資本効率を徹底的に突き詰めていき、中期経営計画期間内での『ROE12%』達成へ



金融機能の担い手として、
お客様の資産形成や
資本の充実に貢献し、
日本経済の成長に寄与します



Appendix

決算のポイント

- ・2026年3月期第1四半期業績は、前年同期比で **減収減益**
- ・主なポイント:①1月末以降の継続的な株価下落に加え、4月の急落もあり
外国株式の取引フローが低迷し、株券等トレーディング損益が減少
②公募投信の販売伸び悩みにより募集・売出し等手数料が減少
③円高による海外で保有する外貨建資産に係る為替評価損を計上
- ・個人顧客のグループ預かり資産純増額は引き続き高水準を維持して推移

(単位:百万円)

	2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期	前四半期比 増減	前年同期比 (累計) 増減
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
営業収益	21,205	22,269	21,116	24,610	23,203	20,607	23,088	19,428	19,619	1.0%	-15.4%
純営業収益	20,615	21,588	20,538	23,949	22,623	19,688	22,528	18,341	18,433	0.5%	-18.5%
販売費・一般管理費	17,121	17,840	17,278	19,147	18,053	17,756	17,730	17,902	18,040	0.8%	-0.1%
営業利益	3,494	3,747	3,259	4,802	4,569	1,932	4,797	439	392	-10.7%	-91.4%
経常利益	4,004	4,252	3,210	6,930	5,893	1,467	5,640	2,118	711	-66.4%	-87.9%
親会社株主に帰属する純利益	1,998	2,626	2,498	3,066	3,271	1,731	4,625	1,419	340	-76.0%	-89.6%
EPS(円)	8.03	10.55	10.03	12.29	13.06	6.91	18.46	5.66	1.36	-	-
BPS(円)	682.38	695.66	692.49	718.21	716.45	721.52	721.34	723.29	711.24	-	-
ROE(%) ^{※1}	4.7	6.1	5.8	7.0	7.3	3.8	10.2	3.1	0.8	-	-
一株当たり配当金(円)	-	12.00	-	16.00	-	12.00	-	16.00	-	-	-
配当性向(%)	-	64.6	-	68.5	-	60.1	-	63.5	-	-	-
配当利回り(%) ^{※2}	-	4.9	-	4.6	-	5.0	-	5.8	-	-	-

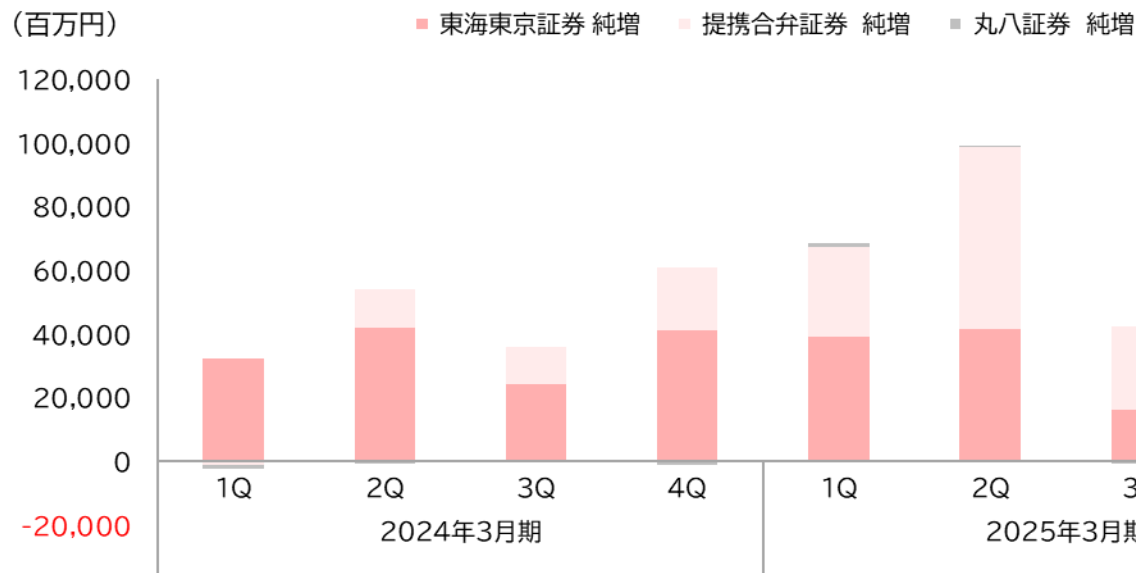
※1:ROEは年換算

※2:配当利回りは各期末の株価に基づき算出。また中間期については年率換算値

(単位:百万円)

	2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期	前四半期比 増減	前年同期比 (累計) 増減
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
入金	75,249	87,104	87,286	113,735	110,054	122,461	108,775	108,829	101,840	-6.4%	-7.5%
出金	81,572	68,996	84,848	93,314	87,459	84,386	97,943	84,330	78,740	-6.6%	-10.0%
合計(入金-出金)	-6,323	18,108	2,438	20,420	22,595	38,075	10,831	24,498	23,100	-5.7%	2.2%
入庫	49,349	39,710	38,407	43,127	34,913	44,413	33,981	36,797	55,971	52.1%	60.3%
出庫	10,702	15,682	16,356	22,149	18,380	40,844	28,394	18,912	23,710	25.4%	29.0%
合計(入庫-出庫)	38,647	24,028	22,050	20,978	16,533	3,569	5,587	17,884	32,261	80.4%	95.1%
東海東京証券 純増	32,323	42,136	24,489	41,399	39,129	41,645	16,419	42,383	55,361	30.6%	41.5%
提携合併証券 純増	-1,043	11,856	11,386	19,681	28,426	57,289	25,911	40,526	25,402	-37.3%	-10.6%
丸八証券 純増	-1,182	-698	-99	-1,241	1,103	48	-854	-507	-222	-	-
グループ合計	30,098	53,294	35,777	59,838	68,658	98,983	41,475	82,401	80,541	-2.3%	17.3%

※速報値



(円)

900

800

700

600

500

400

300

200

100

0

2016年3月

2017年3月

2018年3月

2019年3月

2020年3月

2021年3月

2022年3月

2023年3月

2024年3月

2025年3月

証券コード

8616

単元株数

100株

株 価

581円*

*2025年8月20日(終値)現在





資本金

360億円

【2025年3月31日現在】

経常利益



151億円

【2025年3月期】

1株当たり配当金



28円

【2025年3月期】

証券営業拠点

127拠点

【東海東京証券、丸八証券、提携合併証券】
【2025年6月末時点】

従業員数



2,819名

【2025年6月末時点】

従業員1人当たり研修教育費用



20万円

【2024年度】



女性管理職比率

17.5%

【2024年度】

DX銘柄、DX注目企業選定期間

5年

【2021、2022、2023年「DX銘柄」2020、2024年「DX注目企業」】

CO₂排出量

42.1%減少

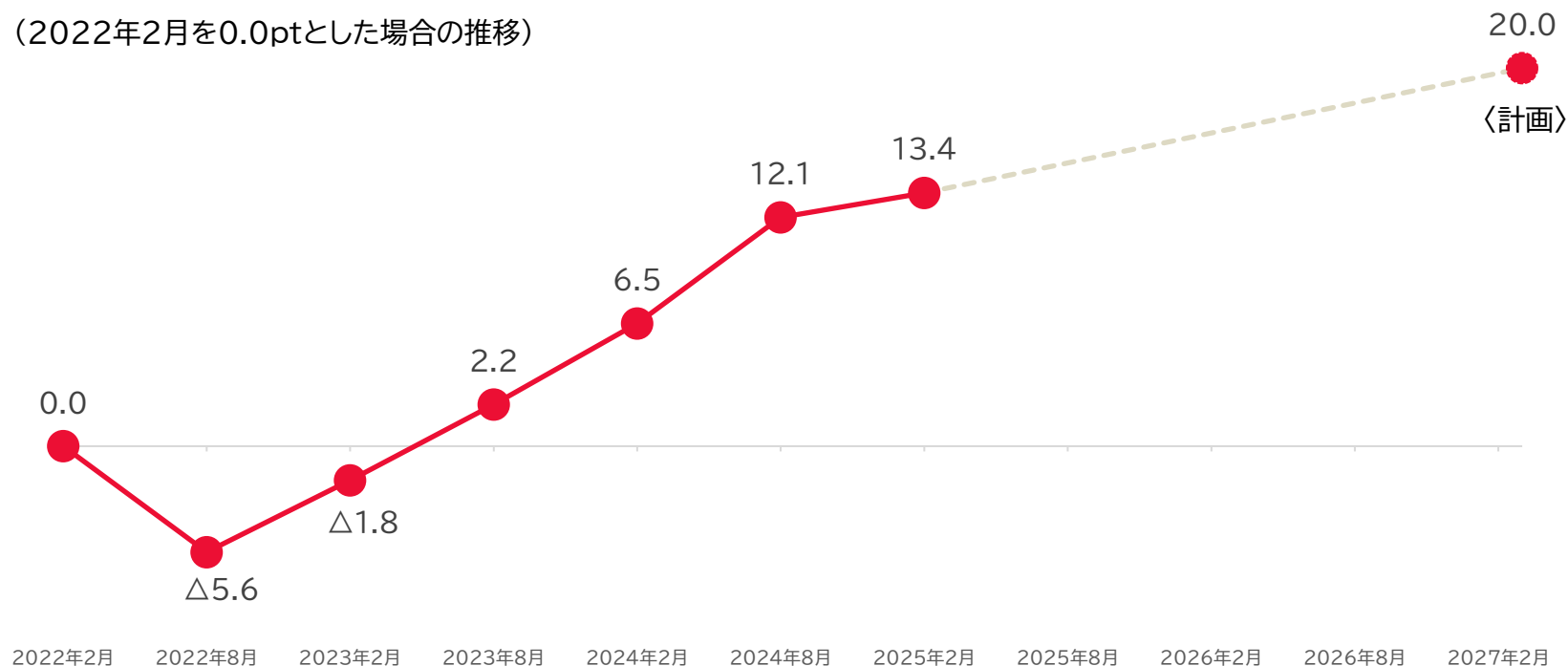


【(Scope1+2) 2021年度比2024年度】

顧客本位の業務運営の徹底とポートフォリオ営業の進展により、顧客ロイヤルティは着実に向上

カスタマーロイヤルティ度(NPS®)推移

(2022年2月を0.0ptとした場合の推移)



*東海東京証券のNPS®

NPS®は、ベイン・アンド・カンパニー、フレッド・ライクヘルド、サトメトリックス・システムズ(現 NICE Systems, Inc)の登録商標。「Net Promoter Score(ネット・プロモーター・スコア)®」の略で、正味推奨者比率と訳され、顧客ロイヤルティ(企業やブランドに対する愛着・信頼の度合い)を数値化する指標。

2025年株主優待本 商品注文ランキング

※2025年8月時点

当社では、毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された1,000株以上の保有の株主さまには、地域の名産品等を掲載したカタログギフトを進呈しています。

2,000円相当の商品

※1,000株以上5,000株未満

1位



サッポロ
エビスビール缶セット
(AB)

2位



播州手延そうめん
損保乃糸

3位



森の庭
焦がしキャラメル バーム
詰合せ14個

4位



山本山
バラエティ海苔詰合せ

5位



青木松風庵
月化粧 16個入

保有株式数に応じてカタログギフトからお好みの商品をお選びいただくことができます。

保有株式数	優待商品
1,000株以上3,000株未満	2,000円相当の名産品等を1点
3,000株以上5,000株未満	2,000円相当の名産品を2点
5,000株以上10,000株未満	5,000円相当の名産品を1点
10,000株以上	5,000円相当の名産品を2点

5,000円相当の商品

※5,000株以上

1位



サッポロ
エビスビール缶セット
(CD)

2位



鰻楽
国産うなぎ蒲焼

3位



京都やま六
西京漬け詰合せ4種8切

4位



芦屋シェフ・アサヤマ
アイスクリーム・シャーベットセット

5位



秋田屋本店
国産はちみつ 3本セット



東海東京フィナンシャル・ホールディングス

情報開示やサステナビリティに係る取り組みに対し、高い評価を取得

ESG指数への選定 / ESG評価



**FTSE Blossom
Japan Index**

うち金融32銘柄/構成銘柄数 406



**FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index**

うち金融60銘柄/構成銘柄数 684



主な認証・表彰



「S+」から「SS」に引き上げ



DX注目企業2024
Digital Transformation



本資料は、最新の業績に関する情報の提供を目的とするためのものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料は2025年6月末日現在のデータに基づいて作成されております。なお、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。

また、本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

